

2024年度 講座を終えて…

■AI活用講座:データサイエンスの基礎と実践

日 時：6/8(土)～9/14(土) 全15回

[平日:オンライン] 18:00～20:00 [土曜日:対面] 13:00～17:00



講 師：梅津 佑太 准教授（機能数理学博士）

研究分野：自然科学一般 / 応用数学、統計数学

考え方続けることが重要!!

* 感覚的なものを数的に表現することが解析のファーストステップ

* 「チャンスがあれば、もう一度受講すると、より分かりますよ～」

【受講生の様子】

情熱的でモチベーションの高い方が多く、課題へのコメントも多かった。受講生同士の仲が良い印象を受けた。

【感 想】

対面授業が増えてすごく嬉しかった。多くの方が受講してくれたので、こちらのやる気も高まるし、勉強にもなる。毎年、受講生が増えているのは感慨深い。レベル差があるので、オブジェクト指向やラムダ式などという話はあえてしないように意識している。また、数式を覚えるくらいなら、言葉で聞いて言葉で式の雰囲気を理解してもらった方が有意義かなと思っている。対面時に見回りながらフォローできたかな。

【エール】

この15回だけで学習をやめるのはもったいない。15回で完成する内容ではないと思うので、Physonや計算機を日常生活に溶け込めるように使い続けてください。やりたいこと・目的によって手段やツールは変わってくるが、ゴールに辿り着くまでの道筋を作れるように、今後もあきらめずに続けて下さいね!!データを見たときに、「こういうことができそうだよね～、それじゃあどうしたらいいかな…」と、考え方続けることがルーティーンになればいいですね☆また、参考図書を読むために必要な知識は説明したつもりなので、ぜひ学習し続けて下さい!!



2024年度 講座を終えて…

■大規模プロジェクトマネジメント講座

日 時：6/1(土)～8/3(土) 全15回
〔平日：オンライン〕18:00～20:00 〔土曜日：対面〕10:00～17:00

■Javaによる並列分散システム開発方法論

日 時：8/12(月)～8/16(金) 5日間の夏季集中講座 〔終日〕10:00～17:00



講 師：小林 透 教授（工学博士）

研究分野：情報通信 / 知能ロボティクス

“ 実体験 + 身近な例 = 心に響く講座 ”

*本質は何か？

*目的と手段が入れ替わってないか？

【受講生の様子】モチベーションが高く、熱意や学習意欲に溢れていた。

【感 想】

皆さん、積極的でレスポンスが良く、楽しかった。特に、Javaの5日間は倒れるくらい暑かったが、楽しかったので乗り越えられた。グループワークを多くしたこと、短P学生がよく頑張ってくれたことで、受講生が脱落せずに集中して学習できたように思う。受講生の質問でこちらも勉強になった。アンケート結果を見ると、「**やる気スイッチ**」を押せたようなので嬉しい。

【エール】

講座が終わったといって、この縁が切れるわけではないので、いつでも遊びに来て!!共同研究や社会人ドクターなど、何かあれば、気楽に相談して!!この関係はずっと継続させて!!ぜひ今後も大学のリソースを上手に使って下さい。多様なオファーをお待ちしています。また、私一人が教えられる人数は限られているから、**今後は皆さんに影響を与えながらイノベーションを起こしていく**下さい。



2024年度 講座を終えて…

■デザイン思考アプローチによる顧客価値創出講座

日 時：9/28(土)～11/16(土) 全8回

[平日:オンライン] 18:00～20:00

[土曜日:対面] 13:00～17:00または9:00～18:00



講 師：尾崎 友哉 教授（情報学博士）

専門分野：組込みシステム・ネットワーク /
HMI(Human Machine Interaction) /
デザイン思考

やってみる、カタチにする

* 失敗を恐れず、ユーザの声を新しいアイデアへ

【受講生の様子】

皆さん、非常に熱心に取り組まれ、積極的に参加されていました。完走された受講生が多く、全体として非常に活発なグループワークでした。特に、アナログで慣れないプロセスでありながらも、「ユーザの真のニーズは何なのか」を考え、試行錯誤しながらアイディアをカタチにして表現する中でたくさんの気づきを得ていたように感じました。

【感 想】

毎回、非常に良い質問が多く寄せられ、それらを全体で共有できることができたことが良いフィードバックになりました。また、長崎スタジアムシティで一般の方への街頭インタビューが実施でき、率直な感想や問題意識を聴けたことは、新鮮な体験であったと思います。

【エール】

とにかくやってみること、不完全でもよいからカタチにすること。この講座を通して学んだことや気づきを、少しでもご自身の業務に活かしてもらったら非常にうれしいです。ぜひいろいろチャレンジしてみて下さい!!



2024年度 講座を終えて…

■安心安全なシステム設計方法論

日 時：10/5(土)～12/14(土) 全15回

[平日：オンライン] 18:00～20:00 [土曜日：対面] 13:00～17:00



講 師：荒井 研一 准教授（工学博士）

研究分野：情報通信 / 情報ネットワーク / IoT /
情報セキュリティ / フォーマルメソッド

どういった脆弱性があるか「**知る**」ことが大事!!

*セキュリティの世界は移り変わりが早いので、

少しずつバージョンアップを!!

【受講生の様子】

講義内容に対するレスポンスが良く、気づき等でも質問が多くて、積極的に知らないことを知りたい、学びたいという強い思いが伝わってきた。講義しやすくやりがいがあった。

【感 想】

セキュリティは応用の位置付けで、システム開発経験者がさらに一步踏み込んで「システムを安全に構築・運用するにはどうするべきか」という観点で取り組むものであるため、開発未経験者にとっては難易度が高かったかもしれない。今回、脆弱性を体験するツールを導入し、座学のみではイメージしにくい「こんな脆弱性があるよ」、「実際にどういった脆弱性があると、情報が漏えいしてしまうのか」を体験してもらった。難易度が高かったかもしれないが、気づきやアンケート結果でポジティブな意見が多く、安心した。

また、社会人、特に、一般企業の方との交流は、とても貴重で、技術専門職の方とは違う、新たな視点が得られるため、大学での教育にとても参考になる。

【エール】

セキュリティを常に意識することは大変ですが、少しでも良いので頭の片隅におきながら日々過ごしていただけだと嬉しい。今回学んだ「**セキュリティって重要だよね！**」という気づきを周囲へ伝えながら、より安心安全なシステム開発を心がけて下さい。

